

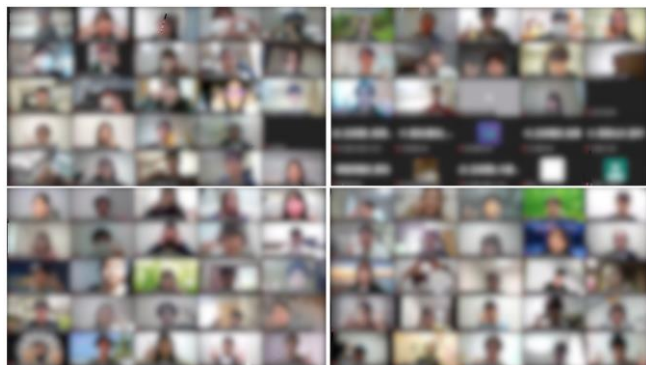
関西北陸ブロック 秋の大学生協まつり

概要

日程：2021年10月23日
 場所：ZOOM

参加者

富山大(9)、福井大(4)、金沢大(1)、京教大(2)、同志社(2)、
 奈良大(2)、立命館(32)、龍谷大(8)、関学大(9)、近畿大
 (18)、阪南大(2)、大阪大(7)、大経大(5)、阪市大(3)、和
 歌山(2)、神戸高専(1)、樟蔭女(1)、兵庫県大(1)
 計18会員109名(職員13名、院生2名含む)



学びの詰まったポスターとなっています！ぜひ見てください！！

XX ポスター作成のご協力、ありがとうございました！

関西北陸ブロックの蓄積

本企画では、事前課題として各会員生協にポスター作成をお願いしました。最終的に、31会員59枚ものポスターが集まりました。各会員生協の頑張りが形となり、関西北陸ブロックのみんなで学びあうことができるポスターができました。ご協力誠にありがとうございました。

01 取り組みを知る時間

取り組みの可能性は無限大！

この時間では、事前に作成したポスターをもとに班内で感想交流を行いました。

関西北陸ブロックで59の取り組みが集まり、交流することによって**取り組みの知見を広げ**ることができました。ブロックでの学びあいを通じて、**これからもお互いに高めあ**っていきましょう！

班内で関西北陸ブロックのみんなのポスターを見ていきましょう！！

他の人の意見聞け、他大学の取り組みも知れてよかったです(大経大3年生)

02 仲間を知る時間 全体座談会

みんなが描く大学生協への期待

全体座談会の時間では、大学2回生、3回生、院生、職員、そして学生事務局の5人で、大学生協の利用状況から、大学生協への期待、一組合員として頑張れることを伝え合いました。**大学生協には様々な立場の人がいて、そしてたくさんの想いが集まっていること、まだまだ可能性がたくさんあることを実感**することができました。様々な仲間がいるということをお忘れずに、これからも一緒に活動していきましょう！

この時間では『私が抱く大学生協への期待』をテーマに、登壇者の方々が議論を行います。

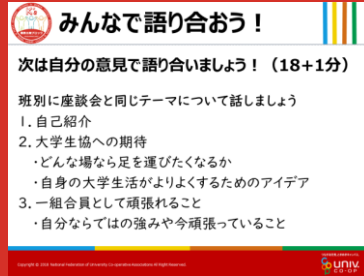
いろいろな階層からみる大学生協を聞けました。それぞれのもつ基本の想いは変わらないと思うのでしっかりコミュニケーションとりたいですね。(龍谷大職員)

02 仲間を知る時間

私が描く大学生協への期待

仲間を知る時間では全体座談会の後に、同じ内容を班ごとで話し合いました。全体座談会で様々な意見を聞いた後に、班内で自分の考えを述べることで、更に**多様な意見を吸収することができる時間**となりました。

自分がこれからどのような活動をしていきたいか、見えてきた参加者も多かったのではないのでしょうか。



生協に関わっている人間として他人に教えるのではなく、同じ生協の組合員として共に利用し、吟味する。(富山大1年)

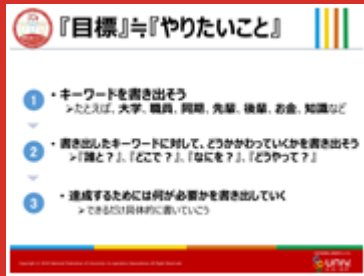
03 自大学の時間

自大学の「可能性」について話し合いました！

自大学の時間では、まつりに参加した中で感じた**自大学の「可能性」について自由に話し合いました。**

これまでの時間で見えてきた他大学の様子や異なる階層の人の話を聞いて感じたことを共有する大学や、今後自大学でやってみたいことを話し合う大学など様々でした。

今回話し合ったことを、**自大学で具体化し「可能性」を「実現」へとつなげられたら**と思います！



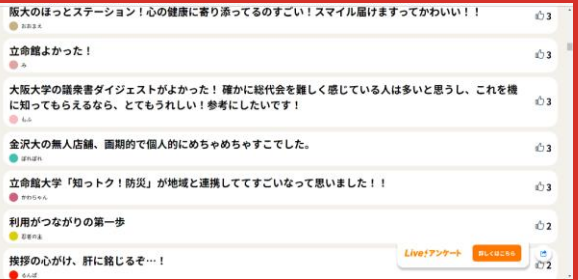
自分たちが何をしてみたいか、改善点ウィークポイントについて話し合いました。(阪市大1年)

XX ライブアンケート

オンラインでもつながりを

秋の大学生協まつりでは、ライブアンケート機能を使用しました。

匿名のチャット機能で、ポスターの感想をつぶやいたり座談会の時間では登壇者を応援するような姿も見られました。当日は合計200件以上のコメントが集まり、顔が見えない中でも参加者同士のつながりを感じることができました。



XX 機材トラブルに関して

ご迷惑をおかけしてすみませんでした...

本企画ではYouTubeLiveによる2部屋のZoomでの同時提起を行おうと考えていました。その際、上記の「ライブアンケート」等を画面に表示させ、リアルタイムで参加者同士の反応がわかる仕組みを作るべく、“YouTube”、“Zoom”に加え“OBS studio”というソフトを用いておりました。しかし、OBS studioとZoom間の音声の接続が不具合を起こし、「YouTubeに提起の音声が入らない」というトラブルが生じてしまいました。

当日はトラブル発生時の対処が遅れ、大変ご迷惑をおかけいたしました。誠に申し訳ございません。本企画を最後までやりきることができたのは皆様のご協力のおかげです。本当にありがとうございました！



ご質問や[K's NEWS]で紹介したい活動があれば、ご連絡ください！
ブロック学生事務局 [渡邊 梨花]
Watanabe.Rinka@univ.coop

